

ヤブシタ 着実に成果

太陽光発電
パネル

全戸南向き可能に

架台メーカー

ヤブシタ(北海道函館市、森脇裕社長)は、太陽光発電システムの架台メーカーとして着実な成果を挙げ、8月末に新築で

にも向けられる自由設計、窓対策でのかさ上げや補強を「している」と他社の差別化を話し、全戸南向きパ

工務店は、寸法の現地調査を行い、そのデータを基にヤブシタでは屋根勾配の設定やかさ上げの数字を出している。岩本課長は「今は北海道がメインだが、同じ受発環境にある東北地区も商圏とみており、品質と安心で商圏を広げて

架台メーカー

て設置が可能で、施工の段取りの簡素化を図っており、10年保証も出している。

メンテナンス契約では、ボルトのゆがみ、コーキングの補修など年2回の点検を行うほか「可変式では、お客さんに安心を提供するため、発電効率を高める最適な角度に調整している」と、品質の維持に努めている。

稚内市のメガソーラー

波迎の屋根でも可能な架台



波迎の屋根でも可能な架台

運転を開始した。雪国型の初めの商業用メガソーラー発電所にも可動式が採用されている。

岩本課長は「今までは屋根形状で、パネルの向きが限定されたなどの屋根形状に対応した

ヤブシタでは、06年から北海道特有の片傾斜や無落雪住宅に見られる中央傾斜

ヤブシタでは、06年から北海道特有の片傾斜や無落雪住宅に見られる中央傾斜

ヤブシタでは、06年から北海道特有の片傾斜や無落雪住宅に見られる中央傾斜

ヤブシタでは、06年から北海道特有の片傾斜や無落雪住宅に見られる中央傾斜